Universal Embedded Board for LPC11U68

Rev.0

ISP 投入方法：
ISP 投入方法は、RST と ISP を同時押し後 RST を先に離してから ISP を離して下さい。USB 接続時は PC にストレージとしてマウントされます。

DC ジャック電圧範囲：
センター+の 2.1mmDC ジャックです。LDO 最大電流は 5V 側 3.3v 側とも 1A です。範囲内でお使い下さい。

SPI,I2C：
I2C プルアップ抵抗は搭載されておりません。利用時には適切な抵抗を設置して下さい。
SPI ダンピング抵抗は搭載されておりません。利用時には適切な抵抗を設置して下さい。

JP1,JP2,JP3 について：
JP1 は必用に応じて外部から AREFN を入力する場合には AREFGND 側に接続を変更して下さい。

JP2 は必用に応じて外部から+3.3V-AREF を入力する場合には VREF 側に接続を変更して下さい。

JP3 は UART 等を利用してバイナリ転送をする場合には UART-ISP と接続して下さい。UART-ISP の場合転送条件等は LPC11U68 の UM を参照して下さい。UART0 が転送ポートになります。

JP1,2,3 は全て 0Ω の 1608 でジャンパされていますがハンダジャンパでも可能です。

P2 について：
P2 は UART-ISP の場合に利用するポートです。株式会社スイッチサイエンス様 FTDI USB シリアル変換アダプター(5V/3.3V 切り替え機能付き)がそのままピンヘッダを接続する事で利用可能です。尚、3.3V にて御利用下さい。5V 入力を行われた場合、本ボードが焼損する可能性がございます。

各ピンの定格等は 11U68 に準じます。

製品の利用の際には NXP-LPC11U68 のデータシート及びユーザーズマニュアルを熟読し表記されている仕様を超えないようお使いいただくと共に、万が一の故障の際にも利用者自身の責任において安全を確保するようお願いいたします。
初期不良につきましては購入元へお問い合わせ下さい。調査の上、速やかに対応させて頂きます。
別途記載なき場合、技術サポート(使用部品や回路についての質問、製品保守など) は提供致しません。その他製品に関する問い合わせは下記問い合わせ先までお寄せ下さい。
本資料の記載内容及び製品仕様は予告なく変更されることがあります。

HAPI-Tech-Solution,Inc
www.hapi-tech-solution.org
technical@hapi-tech-solution.org